男女共同参画啓発シリーズ Vol.247

女性の参画から80年　ともに進めるまちづくり

今年は、女性が初めて参政権を行使してから80年。国は政治分野の女性割合30%以上を目指しています。女性議員の割合は、全国の市区町村議会で18.8%（総務省調べ）、八頭町議会では県内最高の35.7%（令和8年10月現在）です。女性議員が増え、男女双方の声が政治に生かされることは、誰もが暮らしやすい社会につながります。私たちもまちづくりに参画し、多様な声を届けましょう。



안녕하세요 アンニョンハセヨ こんにちは





日韓派遣研修生のまちレポお届けします！

小さなタオルから見えた日韓の文化の違い

「温泉で日本人と韓国人を見分ける方法がある」という話を、私が初めて日本を訪れたとき、ガイドの方から聞きました。温泉でのタオルの使い方に、日韓の違いが表れるという話です。



もちろん、実際に日本で生活してみると、入浴の仕方は人それぞれです。タオルを持って入る人もいれば、持たない人もいます。国籍だけで見分けられるようなものではありません。

ただ、私自身が初めて日本の温泉文化に触れたときには、戸惑ったことがいくつかありました。

その一つが、ホテルの浴室に置いてあった小さなタオルです。当時の私は、このタオルをどう使うのかよく分かりませんでした。「日本人はシャワーを浴びた後、こんな小さなタオルで体を拭くのかな。日本は倹約する国なんだな」と思ったことを覚えています。



後になって、そのタオルは温泉や銭湯で体を洗ったり、浴室内を移動するときに持ち歩いたりするものだと知りました。日本では当たり前のことでも、初めて日本に来た私には分からなかったのです。

さらに驚いたのは、男湯に女性の従業員が入ってきたときです。韓国で生活していた私にはあまり馴染みのない光景だったため、本当に驚きました。あまりにも戸惑ってしまい、従業員が用事を済ませて出ていくまで、浴槽から出ることもできませんでした。今では笑ってしまう思い出です。

日本で生活していると、温泉だけでなく、家庭での入浴についても、韓国とは少し違うところがあると感じます。一方で、浴槽を使うかどうかなど、入浴の習慣は日本でも韓国でも人それぞれです。

海外で生活すると、自分の国では当たり前だったことが、別の国では当たり前ではないことに気付かされます。そんな小さな違いを知ることも、お互いの文化を理解するきっかけになるのではないでしょうか。

韓国語を話してみよう!!

日本語	韓国語	読み方
お湯が熱いです。	물이 뜨거워요.	ムリ トゥゴウォヨ。
タオルはどこにありますか?	수건은 어디에 있어요?	スゴヌン　オディエ イッソヨ？
また温泉に行きましょう。	또 온천에 가요.	ト オンチョネ カヨ。

令和8年12月1日発行　発行／八頭町役場 企画課
〒680-0493 八頭郡八頭町郡家493番地
Tel 0858-76-0212　URL https://www.town.yazu.tottori.jp